



2024年11月18日

各 位

会 社 名 株式会社ラバブルマーケティンググループ
代表者名 代表取締役社長 林 雅之
(コード番号：9254、東証グロース)
問合せ先 執行役員 コーポレート本部管掌 中川 徳之
(TEL. 03-6381-5291)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年11月18日開催の取締役会において、以下のとおり、2023年12月13日公表の2024年10月期の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2023年11月1日～2024年10月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,000	百万円 100	百万円 100	百万円 60	百万円 41.47
今回修正予想（B）	2,150	130	140	60	41.47
増減額（B-A）	150	30	40	0	-
増減率（％）	7.5	30.0	40.0	0.0	-
（参考）前期連結実績 （2023年10月期）	1,025	22	25	9	6.76

（注）2023年10月期は決算期変更の経過期間に伴い7ヶ月決算となっております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、企業のマーケティング活動におけるデジタルマーケティングの需要がインターネットやスマートフォンの普及、デジタルへの移行により高まっている中、当社グループが提供するSNSマーケティング領域でも市場が拡大し、SNSマーケティング支援の販売が当初想定を上回って推移したことと、東南アジアからのインバウンド関連サービスの販売が増加した結果、前回の業績予想から7.5%増となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、生成AIの活用による業務効率の改善とコストコントロールにより、費用支出が期初想定より下回ったことが主な要因で営業利益は30%増、また為替差益11百万円の計上により経常利益は40%増となる見通しとなったことから上方修正いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、今後の業績見通しを勘案した繰延税金資産の回収可能性の精査が必要なため据置きといたしましたが、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上